

# 令和8年コウナゴ曳網調査結果 (第1報)

令和8年1月13日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

令和8年1月9日

## 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 9m)、141-02.5E(水深 25m)  
141-05E(水深 29m)、141-07.5E(水深 31m)  
141-10E(水深 37m)、141-12.5E(水深 43m)  
141-15E(水深 55m)、141-17.5E(水深 63m)

## 3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い  $335\mu\text{m}$ )

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 5 分間曳網 (船速 約 2kt)

## 4 調査結果

### (1) 表面水温(図 1)

9.2°C～12.8°C

### (2) コウナゴ採捕数(図 1)

コウナゴは採集されませんでした。

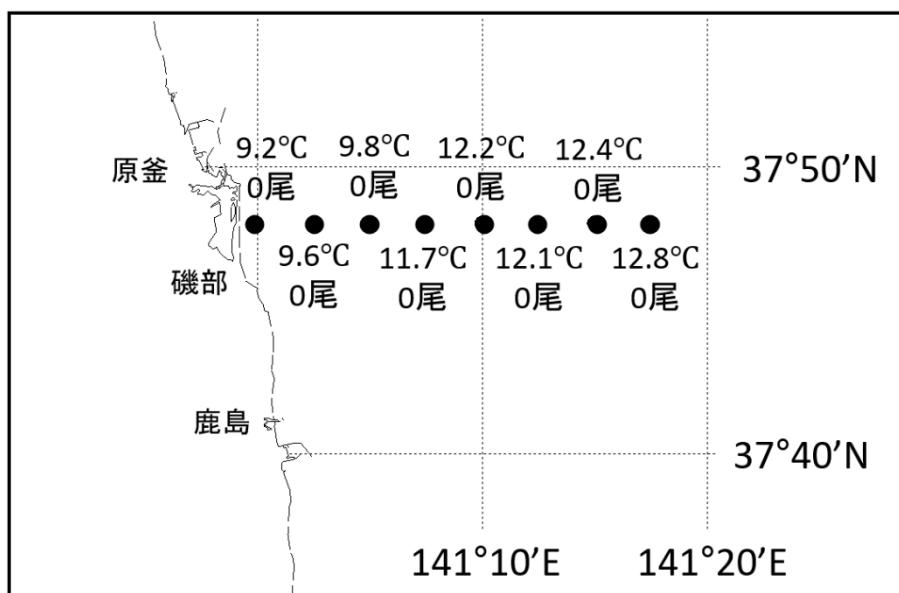


図 1 コウナゴ採捕数

## 令和8年コウナゴ曳網調査結果 第1報

### (3)過去の調査結果との比較(図2)

1定点あたりのコウナゴ採捕数は平成30年以降、極めて少ない状況が続いています(図2)。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

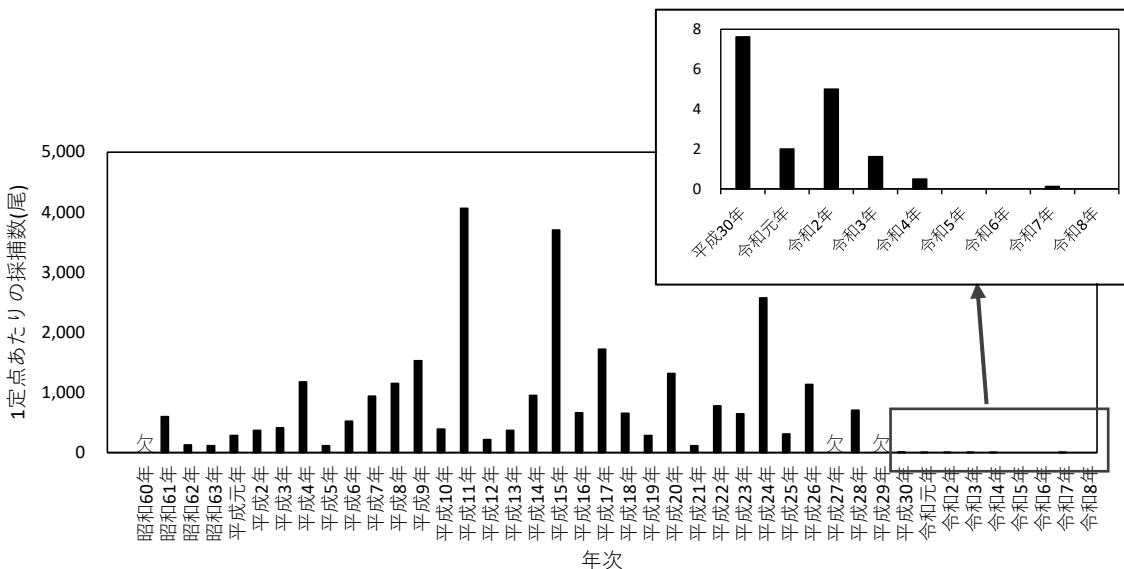


図2 相馬海域における1定点あたりの採捕数(1~2月平均)

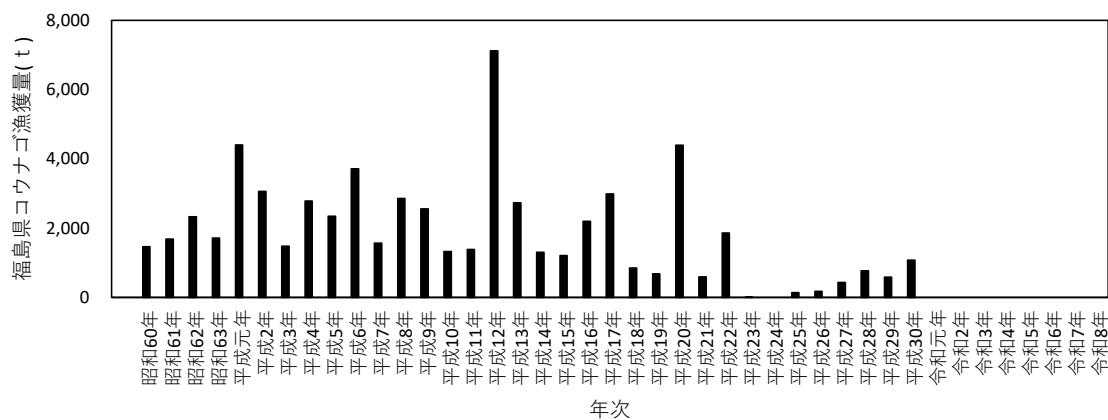


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量